



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和8年7月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和8年7月13日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 渋川地区ご当地カプセルコレクション「しぶコレ」の販売を7月17日(金)から開始します(資料1)
- 2 子どもたちの主体的な学びについて考える
「夢みる小学校・完結篇」上映会&アフタートークが開催されます(資料2)
- 3 地域おこし協力隊員による農業体験型地域共創プロジェクト
「ゼロから始めるさつまいも大作戦」を始動します(資料3)
- 4 地域の一層の活性化と市民サービスの向上のため
群馬トヨタグループと包括連携協定を締結します(資料4)

その他資料提供

- ・第3次渋川市総合計画策定に係る市民説明会を開催します(資料5)
- ・「渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画」を改定しました(資料6)
- ・令和8年度ラジオ体操公認講習会を開催します(資料7)
- ・渋川市美術館企画展「美術館でわくわくあそび」を開催します(資料8)
- ・第32回全国創作こけし美術展 in 渋川で展示する創作こけし絵付けコンクールの作品を募集します(資料9)
- ・第26回しぶかわ能を開催します(資料10)
- ・ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします(資料11)
- ・しぶかわ推し第1弾(美味しいもの)と第2弾(絶景)で新たに2件を認定しました(資料12)

○次回開催予定

日時：令和8年7月27日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月13日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	14:30	JICA海外協力隊派遣者 市長表敬訪問	市役所本庁舎	市民協働推進課
	16:00	夏の県民交通安全運動 一斉街頭指導	渋川市民会館前	危機管理課
	17:00	渋川フェニックス(ハンドボール)全国大会出場に伴う市長表敬訪問	市役所第二庁舎	スポーツ課
7月14日(火)	10:00	広域組合議会 7月臨時会	勤労福祉センター	広域組合
	17:00	第42回世界少年野球大会出場者市長表敬訪問	市役所本庁舎	スポーツ課
7月15日(水)	10:30	渋川高校・渋川女子高校山岳部インターハイ出場に伴う市長表敬訪問	市役所本庁舎	スポーツ課
	15:00	渋川市と群馬トヨタグループ(株)との包括連携協定締結式	市役所本庁舎	総合政策課
7月16日(木)	13:00	渋川地区広域圏暴力排除推進協議会総会	渋川警察署	危機管理課
	15:15	群馬県治水砂防協会通常総会	商工連会館	土木維持課
7月17日(金)	14:00	渋川地区防犯協会定期総会	渋川警察署	危機管理課
	18:00	第71回新規就職者激励大会	プレヴェール渋川	商工課
7月18日(土)				
7月19日(日)				
7月20日(月)	9:00	第56回渋川市空手道選手権大会	渋川市民体育館	スポーツ課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月20日(月)	9:00	第56回渋川市空手道選手権大会	渋川市民体育館	スポーツ課
7月21日(火)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:30	渋川市総合教育会議	市役所本庁舎	総合政策課
7月22日(水)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢福祉課
	13:30	水道週間「小中学生ポスター作文コンクール」最終審査	市役所本庁舎	水道課
	14:00	渋川市空家等対策協議会	市役所本庁舎	市民協働推進課
	17:00	七月会第57回総会	越中屋	秘書課
	18:30	北群馬しんきん会総会後の懇親会	プレヴェール渋川	秘書課
7月23日(木)	10:30	道路整備促進期成同盟会群馬県協議会理事会・第47回通常総会	群馬県公社総合ビル	土木管理課
	13:30	渋川市の国民健康保険事業の運営に関する協議会	市役所本庁舎	保険年金課
	16:00	企業参加の森づくり協定書調印式	渋川合同庁舎	都市政策課
7月24日(金)	14:30	国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会総会	金島ふれあいセンター	土木管理課
	18:00	相馬原駐屯地納涼祭	相馬原駐屯地	危機管理課
7月25日(土)	15:00	みんなの夜の遊園地	渋川スカイランドパーク	商工課
7月26日(日)	10:00	半田早尾神社の禊流し祭	坂東橋下北側	文化財保護課
7月27日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	終了後	しぶかわ未来創生推進本部会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	14:30	チーム渋川ミーティング	市役所第二庁舎	広報課

資料1

渋川地区ご当地カプセルコレクション 「しぶコレ」の販売を7月17日(金)から開始します

渋川地区物産振興協会は、ご当地企業の商品やアイコン、屋号等をデザインしたグッズをキーホルダーとして商品化した「しぶコレ」の販売を、7月17日(金)から開始します。

1 目 的

渋川地区物産振興協会は、地区内の企業が取り扱っている商品やアイコン、屋号等をデザインし、キーホルダーとして商品化しました。当企画で誕生した商品「しぶコレ」は、カプセルトイとして販売を開始します。カプセル内には会社の紹介リーフレットを同梱しており、当企画に参加する渋川地区で活躍している企業のPRに繋がります。

2 販売開始日時 令和8年7月17日(金) 午前9時

3 販売場所

渋川地区名産品センター「しぶさん」店内
所在地：渋川市渋川1832-27 渋川駅前プラザ1階
電話番号：0279-26-2423

4 販売個数 130個 (13社×10個ずつ。無くなり次第終了)

5 販売価格 1回300円

6 参加企業 (13社)

有限会社 浅田屋フード
株式会社 卯三郎こけし
株式会社 叶屋食品
株式会社 柄沢石材店
有限会社 錦光堂
群馬製粉 株式会社
渋川飯塚ファーム
有限会社 勝月堂
鳥山畜産食品 株式会社
Nicot design studio
聖酒造 株式会社
有限会社 マルフクストアー
株式会社 牧商事

7 その他

この企画は、令和7年5月に市長への投書箱に寄せられたアイデアである「村ガチャ」から着想を得て、ご当地カプセルトイを渋川地区物産振興協会が企画し、商品化したものです。

8 記者会見出席者

渋川地区物産振興協会 会長 鳥山 真（とりやま まこと）さん
 理事 柄澤 克則（からさわ かつのり）さん

参考

「しぶコレ」の商品画像



■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）
 担当：観光課（電話0279-22-2873）
 課長 高橋 巧（内線4880）
 観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

資料2

子どもたちの主体的な学びについて考える 「夢みる小学校・完結篇」上映会&アフタートークが 開催されます

地域全体で子どもの「生きる力」を育むための意識の醸成を図ることを目的とした「夢みる小学校・完結篇」上映会&アフタートークが、令和8年8月29日(土)に北橋公民館で開催されます。

この事業は、子どもの成長を支えるという観点において、渋川市の持続可能なまちづくりに資する取り組みとして認められることから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として渋川市が採択し、実施されるものです。

1 概 要

少子化や価値観の多様化が進む中、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。この事業は、子どもの探究学習の実践例を取材したドキュメンタリー映画「夢みる小学校・完結篇」の上映を通じて、子どもの主体的な学びや多様な教育の在り方について理解を深めるとともに、保護者、教育関係者等との対話を通じて、地域全体で子どもたちの「生きる力」を育むための意識の醸成を図ることを目的としています。

この取り組みは、子どもの成長を支えるという観点において、渋川市の持続可能なまちづくりに資する取り組みとして認められることから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として渋川市が採択し、実施されるものです。

2 日 時 令和8年8月29日(土) 午後1時30分～4時30分

3 会 場 北橋公民館・講堂301 (渋川市北橋町真壁2354番地)

4 内 容

(1) 映画「夢みる小学校・完結篇」の上映会【105分】

30年以上前から子どもの探究学習を実践している学校法人きのくに子どもの村学園・南アルプスこどもの村小学校(山梨県南アルプス市)を長期取材したドキュメンタリー映画「夢みる小学校・完結篇」の上映会を通じて、子どもたちの学び方のヒントを得ます。

(2) アフタートーク【60分】

地域で探究学習や子どもの主体的な活動に取り組む実践者及び教育長と参加者によるアフタートークを通じて、子どもの主体的な学びについて理解を深めます。

(3) 体験教室(小学生(参加者の子ども)対象)

映画上映会及びアフタートークを開催している間、参加者の子どもを対象に、子どもたちで話し合い、考えて、決めて、実行するプロセスを体験できるようなグループワークを行う体験教室を実施します。

5 アフタートークゲスト

- ・しぶかわKODAMAプロジェクト 代表 千明 俊太(ちぎら しゅんた)氏
※「しぶかわKODAMAプロジェクト」は、子どもたちのやりたい・知りたいことを地域と繋がりながら実践的に学ぶ活動を行っている団体です
- ・渋川市教育委員会 教育長 下境 一浩(しもさかい かずひろ)氏

6 定 員 80人(体験教室は20人)

7 対 象 どなたでも

8 参 加 料 無料

9 申込方法

(1) 専用応募フォーム (<https://forms.gle/RN1U7UkrhoAtcyAb7>)

※応募フォームはこちら▶

(2) 電話 (090-1994-2382 (午後 3 時30分以降)) で渋川おやこ劇場へ

※申込者が定員に満たない場合は、当日会場でも受け付けます



10 申込期間 令和 8 年 7 月15日 (水)～ 8 月28日 (金)

11 主 催 渋川おやこ劇場

12 記者会見出席者

渋川おやこ劇場 運営委員長 山口 昭子 (やまぐち あきこ) さん
事務局長 萩倉 泰子 (もみくら やすこ) さん

参考

1 「渋川おやこ劇場」について

子どもも大人も楽しみながら心豊かに育ち合うことを目的に、舞台鑑賞や遊び体験など生の体験を通じて子どもたちの感性や自主性、創造性を育むとともに、子どもたちの「生きる力」や「知恵」を育む活動を行っています。

2 「しぶかわ未来共創推進事業補助金」について

渋川市の課題解決や魅力向上を目的とし、まちづくりに役立つ講習会等の開催を支援する上限30万円 (補助率10/10) の補助金です。

3 令和 8 年度における「しぶかわ未来共創推進事業補助金」採択事業

	事業名称	開催日	開催場所	主催者
1	心と身体を整える セミナー	7 月11日	宮田商会 武道館渋川	まるっと渋川盛り 上げ隊実行委員会
2	「夢みる小学校・完結篇」 上映会&アフタートーク	8 月29日 (土)	北橋公民館	渋川おやこ劇場
3	伊香保地区人口減少対策 講演会	10月 3 日 (土)	金島公民館	NPO法人 地域価値プラス
4	「誰もが認知症になる時代」 のソナエ&予防セミナー 2026 SHIBUKAWA	10月18日 (日)	渋川公民館	インクルーシブ 実行委員会

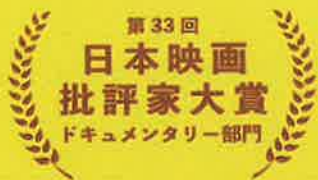
■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡 (内線2410)

担当：総合政策課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来政策係長 齋藤 大輔 (内線2423)



自分のままで
いいんだよ

ナレーション
吉岡秀隆

エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

監督:オオタ ヴィン
「いただきます」シリーズ

夢みる小学校

完結編

テストがない、通知表がない、先生がいない『夢みる小学校』。
成長した”夢みる中学生”パートを追加した『夢みる小学校 ニューヴァージョン』です。



「夢みる小学校 完結編」上映会 & アフタートーク
2026年8月29日(土) 13:30~16:30 北橋公民館 講堂301

主催/渋谷おやこ劇場

「しづかわ未来共創推進事業補助金」採択事業

※詳しくは裏面をご覧ください

まず、子どもたちを幸福にしよう。すべてはそのあとに続く。



ナレーション
吉岡秀隆



エンディングテーマ
THE BLUE HEARTS『夢』

2020年に文部科学省の学習指導要領が「探究学習」に大きく舵を切りました。30年も前から「探究学習」を実践する認可校が「きのくに子どもの村学園」です。子どもの村学園に長期取材したドキュメンタリー映画『夢みる小学校』に、中学生パートを追加撮影した『夢みる小学校・完結編』の登場です！文部科学省選定映画『夢みる小学校』が、さらにアップデートしました。

ナレーションは、吉岡秀隆。エンディングテーマはザ・ブルーハーツの『夢』。監督は『いただきます』『夢みる校長先生』『夢みる給食』のオオタヴィン監督。わくわくするシーンの連続、重心にかえたような初々しい感動。不登校生徒数が34万人に達し、日本の公教育が大きく揺れている今こそ、あなたの町の学校を変えるヒントを、この映画からみつけてください♡

監督：オオタヴィン 制作：まほろばスタジオ 2024年／本編95分／監督トーク映像10分

映画出演者コメント

体験学習は、
AI時代に適応した
”脳のOS”を
つくります

茂木 健一郎
(脳科学者)

この映画は、
「教育の本質」を
みせてくれます。

尾木 直樹
(教育評論家)

人生は
「問い」
の連続です。

辻 信一
(文化人類学者)

ここには、
民主主義の原点
があります。

高橋 源一郎
(作家)

「夢みる小学校 完結編」上映会 & アフタートーク 8月29日(土) 北橋公民館

子どもたちの「生きる力」を育むためには、どのような学びや活動が大事なのでしょう。この映画には、そのヒントがたくさんあります。映画を観て、その思いを話し合っ、地域に輪を広げましょう。みなさんのご参加をお待ちしております。

◎日 時 2026年8月29日(土)13:30～16:30

◎場 所 北橋公民館 講堂301(3階)

住所：渋川市北橋町真壁2354

◎内 容 映画上映 13:30～15:15 (105分)

アフタートーク 15:30～16:30 (60分)

ゲスト：しゅぶねKODAMAプロジェクト 千明 俊太 様

渋川市教育委員会教育長 下境 一浩 様

◎参加費 無料

◎託 児 あり(1週間前までにお申し込みください)

【体験活動】 ＊託児とは別枠です

「子どもたちが考え、話し合い、決めて、実践する」ことを体験する活動です

対象 小学生(上映会に参加される方のお子様)

定員 20名(先着)

講師 高崎子ども劇場のみなさん

◎お申込み Googleフォーム(右記QR) または下記問合せに電話

◎主 催 渋川おやこ劇場

◎後 援 渋川市・渋川市教育委員会

◎お問合せ先 渋川おやこ劇場

TEL 090-1994-2382(15時半以降)



申込フォーム

地域おこし協力隊員による農業体験型地域共創プロジェクト 「ゼロから始めるさつまいも大作戦」を始動します

渋川市では、イベントの企画・運営などを通じて渋川市内のにぎわい創出を図る「渋川まちづくりプロモーター」分野の地域おこし協力隊として、現在2人の隊員が活動を行っています。

この度、隊員自らが畑づくりから苗植え、栽培、収穫、イベント活用、商品連携までを“ゼロから”行う農業体験型地域共創プロジェクト「ゼロから始めるさつまいも大作戦」を始動します。

このプロジェクトでは、地域資源である「農業」と「公共施設」を掛け合わせ、地元農家、市民、民間事業者等と連携しながら、農業を通じた新たな交流とにぎわいづくりを目指します。

1 目 的

渋川市は、農業が盛んな地域である一方で、農業就業人口の減少や農業就業者の高齢化による、将来的な農業の担い手不足が懸念されています。また、関係人口の創出が注目される昨今において、渋川市と継続的に関わってもらう機会を創出する必要があるものの、その機会が十分にあるとはいえないことが課題となっています。

そこで、本プロジェクトでは、地域おこし協力隊員が中心となり、畑づくりから収穫、その後のイベント活用や商品展開までを一体的に行うことで、市民が農業に親しむ機会を創出するとともに、農業体験を通じた交流人口・関係人口の創出を図ります。

また、地域内外をつなぐ「まちづくりプロモーター」として、地域住民、農家、民間事業者、公共施設等と連携しながら事業を展開することで、既存の地域資源を活用した新たな地域活性化モデルの構築を目指します。

2 プロジェクトの概要

本プロジェクトでは、比較的栽培や収穫作業が容易であり、加工・商品展開もしやすく、農業初心者にもおすすめの作物であると地元農家から助言を受けたことから、「さつまいも」を選定し、以下の取り組みを実施します。

(1) “ゼロから” 手作業でさつまいもを育てる（5～9月）

地域おこし協力隊員が地元農家の協力を得ながら、畝立てや定植（苗植え）、栽培管理、収穫までを、機械を使わず、全て手作業で行います。

活動の様子は、失敗や試行錯誤のプロセスも含めて、隊員のInstagram（ハッシュタグ「#みんなチャレ渋川」）で継続的に発信し、地域農業への関心向上や、プロジェクトへ継続的に関わるきっかけづくりにつなげます。

※実施場所：浅田公園2（渋川市中郷101番地）北側

(2) 公共施設を活用した「収穫マルシェ（仮称）」の開催（9月以降順次）

渋川市民会館や公園等の公共施設を活用し、本プロジェクトを通じて生まれた地元農家や地域住民、民間事業者との繋がりを生かし、作物の収穫時期に合わせてマルシェ風の地域交流イベントを企画・開催します。

地域の公共スペースに「人が集まるきっかけ」を新たに生み出し、そこから収穫イベントや地域の秋祭り等へ繋げることで、公共施設の新たな有効活用と賑わい作りのモデルケースを目指します。

- (3) さつまいも収穫体験イベントの開催（9月中旬～下旬）
市民、観光客、移住検討者等を対象とした収穫体験イベントを開催します。
土に触れ、収穫する体験を通じて、地域農業への理解や愛着を深めます。
- (4) キッチンカー・飲食店との連携（9月下旬～）
収穫したさつまいもを市内外のキッチンカーや飲食店へ提供し、オリジナルメニューの開発・販売につなげます。
食を通じた地域の魅力発信と地域内経済循環の創出を図ります。

3 期待される効果

- (1) 地域農業への関心向上
- (2) 農業体験を通じた交流人口・関係人口の創出
- (3) 公共施設を活用したにぎわいづくり
- (4) 地産地消と地域内経済循環の促進
- (5) 地域おこし協力隊による新たな地域活性化モデルの構築

4 実施期間 令和8年5月～令和9年3月

※次年度以降も、作物や実施内容を検討しながら継続的な展開を目指します

5 記者会見出席者

地域おこし協力隊員（渋川まちづくりプロモーター分野）

広井 沙希 さん

丸山 千尋 さん

参考

地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した人を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱するものです。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

令和7年度末現在、全国では1,187団体において8,196人、群馬県内では21市町村において138人の協力隊員が活動しています。

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

地域の一層の活性化と市民サービスの向上のため 群馬トヨタグループと包括連携協定を締結します

渋川市は、群馬トヨタグループと包括連携協定を締結し、群馬トヨタグループ各社との連携を進めます。

この協定に基づき、公共交通、防災・防犯、交通安全対策、観光振興及びシティプロモーションなど、幅広い分野における取組を具体化し、地域の一層の活性化及び市民サービスの向上を図ります。

1 趣 旨

群馬トヨタグループは、群馬トヨタ自動車(株)、ネッツトヨタG T Gぐんま(株)、(株)トヨタレンタリース群馬、トヨタL & F群馬(株)、群馬トヨタグループ(株)等で構成されています。同グループは、創業以来、「地域に貢献できる企業となること」を目指し、モビリティを通じて、人や物の移動に貢献し、群馬県に必要とされる企業として、地域社会との協働を通じた様々な社会課題の解決に取り組んでいます。

同グループは、渋川市内に複数の事業拠点を有し、これまでも「T G Rラリーチャレンジラリーパーク i n 渋川伊香保」への出展や、渋川市の観光P Rなどを通じて連携してきました。また、県内自治体において、オンデマンド乗合送迎サービスの導入支援、防災訓練、交通安全教育、カーシェアリングの実証実験等に取り組んでいます。

この度、これまでの連携を一層強化し、同グループが有する車両、店舗ネットワーク、専門的な知見等を活用して、地域課題への対応及び市民サービスの向上を図るため、包括連携協定を締結することになりました。

協定締結後は、給電機能付き電動車を活用した災害時の給電支援、子ども向け交通安全コンテンツの提供、歩行領域モビリティの体験、本市の観光P R及びシティプロモーションへの協力など、複数の政策分野における連携事業を具体化し、市民サービスの向上と地域の活性化を図っていきます。

2 協定の相手方

群馬トヨタグループ

- ・群馬トヨタ自動車株式会社
- ・ネッツトヨタG T Gぐんま株式会社
- ・株式会社トヨタレンタリース群馬
- ・トヨタエルアンドエフ群馬株式会社
- ・群馬トヨタグループ株式会社

上記代表

群馬トヨタグループ株式会社 代表取締役社長 横田 衛

3 連携事項

- (1) 公共交通に関すること
- (2) 防災・防犯に関すること
- (3) 高齢者・障害者等の支援に関すること
- (4) 交通安全対策に関すること
- (5) 観光振興及びシティプロモーションに関すること
- (6) 環境保全及び脱炭素社会の推進に関すること
- (7) 地域活性化に関すること
- (8) 教育、文化及びスポーツ振興に関すること
- (9) その他、甲乙協議の上、本協定の目的を達成するため必要と認めること

4 当面想定される主な取り組み

- (1) 給電機能付き電動車を活用した災害時の給電支援体制の構築及び防災訓練等における給電デモンストレーション
- (2) 子ども向け交通安全教材の提供及び高齢者等を対象とした安全運転支援機能の体験会
- (3) 歩行領域モビリティ「C + w a l k」の試乗体験
- (4) オンデマンド乗合送迎サービス等の地域交通に関する情報共有及び導入・運行支援の検討
- (5) 同グループの店舗、イベント及び情報発信媒体等を活用した渋川市の観光PR及びシティプロモーション
- (6) 渋川市が開催するイベントへの参加及び協力

5 協定締結式について

- (1) 日 時 令和8年7月15日(水) 午後3時から
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室
- (3) 内 容
 - ①開 会
 - ②出席者紹介
 - ③協定締結
 - ④あいさつ
 - ⑤質疑応答
 - ⑥記念撮影
 - ⑦閉 会
- (4) 協定締結式終了後の実施内容
給電機能付き電動車からの電源供給デモンストレーション及びC + w a l k 試乗体験

(5) 出席者

・群馬トヨタグループ

群馬トヨタグループ(株)

代表取締役社長 横田 衛 (よこた まもる) 様

群馬トヨタ自動車(株)

代表取締役専務 横田 龍太 (よこた りゅうた) 様

ネットトヨタGTGぐんま(株)

代表取締役専務 高野 真哉 (たかの しんや) 様

トヨタL&F群馬(株)

代表取締役専務 工藤 岳二 (くどう たけじ) 様

(株)トヨタレンタリース群馬

常務取締役 田中 光浩 (たなか みつひろ) 様

群馬トヨタ自動車(株)

オートモール渋川店 店長 樺澤 慎吾 (かばさわ しんご) 様

ネットトヨタGTGぐんま(株)

ありま店 店長 三木 雄介 (みき ゆうすけ) 様

・渋川市

市長 星名 建市

副市長 堀越 正勝

総合政策部長 須田 佳匡

6 その他

群馬トヨタグループは、群馬県内の11自治体（富岡市、嬬恋村、沼田市、明和町、長野原町、館林市、川場村、吉岡町、千代田町、中之条町、片品村）と包括連携協定を締結しており、渋川市との協定は12例目となります。

参考

1 群馬トヨタグループについて

群馬トヨタグループは、群馬トヨタ自動車(株)、ネットトヨタGTGぐんま(株)、(株)トヨタレンタリース群馬、トヨタL&F群馬(株)、群馬トヨタグループ(株)等で構成されています。

自動車の販売、レンタル・リース、物流機器の販売・整備、車両の修理・整備など、モビリティに関する幅広い事業を展開しています。

2 「GTG」の名称及びロゴについて

グループの名称及びロゴに使用されている「GTG」は、「群馬トヨタグループ」を表すとともに、企業ビジョンである「GLOW TO GUNMA (グロウ・トゥー・グンマ)」を表しています。

「GLOW TO GUNMA」には、「群馬に輝きをもたらす」という思いが込められており、地域社会とともに成長し、群馬県に必要とされる企業を自指す姿勢が示されています。

3 渋川市のこれまでの連携協定先一覧

番号	業 者 名	年度	締結年月日	内 容
1	学校法人学文館上武大学	H28	H28. 10. 26	包括
2	北群馬信用金庫	H28	H28. 10. 31	包括
		H30	H30. 8. 27	地域見守り活動等
3	(株)群馬銀行	H28	H28. 11. 14	包括
4	日本郵便(株)	R 2	R 3. 1. 25	包括
5	学校法人昌賢学園群馬医療福祉大学・短期大学部	H29	H29. 7. 7	包括
6	東電タウンプランニング(株)	H29	H29. 11. 22	地域貢献型電柱広告
7	群馬ヤクルト販売(株)	H30	H30. 6. 7	包括
8	(株)クレディセゾン	R元	H31. 4. 5	包括
9	第一生命保険(株)	R元	R元. 11. 5	包括
10	明治安田生命保険相互会社 群馬支社	R 2	R 2. 8. 21	包括
11	東日本電信電話(株)群馬支店	R 2	R 3. 3. 1	包括
12	大塚製薬(株)ニュートラシュー ティカルズ事業部	R 3	R 3. 7. 19	包括
13	フォレストエナジー(株)	R 3	R 3. 8. 10	包括
14	(株)東和銀行	R 3	R 3. 11. 29	包括
15	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)	R 4	R 4. 5. 23	包括
16	(株)北関スクリーン	R 4	R 4. 7. 25	包括(ドローン活用)
17	サントリーグループ	R 4	R 5. 3. 23	包括
18	ぐんまみらい信用組合	R 5	R 5. 5. 8	包括
19	(株)山田製作所	R 5	R 5. 6. 28	包括(UM・エコプロ ジェクト)
20	住友生命保険相互会社	R 5	R 5. 7. 31	包括
21	グラクソ・スミスクライン(株)	R 5	R 6. 2. 5	包括
22	(株)富士薬品	R 6	R 7. 2. 17	包括
23	JCOMマーケティング(株)	R 7	R 8. 2. 24	包括
24	(株)セブン-イレブン・ジャパン	R 8	R 8. 6. 23	包括

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡 (内線2410)

担当：総合政策課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来政策係長 齋藤 大輔 (内線2423)

第3次渋川市総合計画策定に係る市民説明会を開催します

渋川市は、令和8年度及び令和9年度において、市民にまちづくりの長期的な展望を示すまちづくりの最上位計画である第3次渋川市総合計画を策定します。

この計画の策定に当たり、市民の意向を十分に踏まえた計画とするため、計画づくりの方向性や渋川市の状況などを共有するとともに、市民の意見を聴取する機会として、市民説明会を開催します。

1 概 要

渋川市は、子育てや産業、文化など、様々な分野における市政の指針であるまちづくりの最上位計画となる「総合計画」を策定し、まちづくりを進めてきました。

現行の第2次総合計画が令和9年度をもって終了するため、令和10年度以降も引き続き市民にまちづくりの長期的な展望を示すための、第3次となる新しい総合計画を策定します。

この新しい総合計画の策定に当たり、市民と計画づくりの方向性や市の状況などを共有するとともに、市民の意見を聴取する機会として、市民説明会を開催します。

2 実施日時及び会場

日時	会場
7月16日(木) 午後7時～8時30分	市民会館
7月17日(金) 午後7時～8時30分	古巻公民館
7月21日(火) 午後7時～8時30分	金島公民館
7月22日(水) 午後7時～8時30分	伊香保公民館
7月23日(木) 午後7時～8時30分	小野上公民館
7月24日(金) 午後7時～8時30分	子持公民館
7月30日(木) 午後7時～8時30分	赤城公民館
7月31日(金) 午後7時～8時30分	北橘公民館
8月2日(日) 午前10時～11時30分	市民会館

※説明内容は全ての会場で同じ内容です

3 内 容

- (1) 総合計画の役割や構成等の基本的事項について
- (2) 人口減少等の本市を取り巻く状況について
- (3) 第3次渋川市総合計画の策定について

4 対 象 者 どなたでも参加できます

5 申込方法

事前申込みは不要ですが、会場準備のため、電話または市ホームページに掲載する応募フォームから参加人数の事前連絡にご協力ください。

託児を希望する場合は、参加する日時の10日前までに電話または市ホームページに掲載する応募フォームから申し込みください。

6 周知方法

広報しづかわ7月号及び市ホームページへの記事掲載、自治会や関係団体への案内通知などにより周知します。

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8554）

課長 小野 篤史（内線2420）

政策推進係長 樺澤 華一（内線2422）

「渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画」を改定しました

渋川市は、平成26年に制定した「渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画」を、政府行動計画の抜本改定及び県行動計画の全面改定を受け、制定以来初の全面改定を行いました。

1 概要

渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条の規定に基づいて策定する計画で、新型インフルエンザ等への対策実施に関する基本的な方針や渋川市が実施する措置等を示すものです。

同計画は、新型インフルエンザ等による感染症危機が発生した場合に、住民の生命及び健康を保護し、住民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小となるよう、平時の準備や感染症発生時の対策の内容を示すものとして、平成26年5月に策定しました。

この度、新型コロナウイルス感染症対応の経験と課題を踏まえ、国と県の行動計画の改定に基づき、同計画を令和8年5月に全面的に改定しました。

渋川市は、改訂後の計画により、新型コロナウイルスや新型インフルエンザ以外にも含めた幅広い感染症による危機に対応できる社会を目指し、平時から体制づくりを行います。また、次の感染症危機においては、計画に基づいて、感染症の特徴や科学的知見を踏まえ対応を行います。

2 行動計画改定の主な内容

(1) 幅広い感染症に対応

新型コロナウイルス感染症、新型インフルエンザ以外の呼吸器感染症も念頭に記載を充実させました。

(2) 新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、下記の課題に対応

- ・課題1：平時の備えの不足
- ・課題2：変化する状況への柔軟かつ機動的な対応
- ・課題3：情報発信

(3) 発生段階の見直し

全体を準備期、初動期、対応期の3期に分け、準備期の取り組みを充実させました。 ※改定前は5期

(4) 対策項目の拡充

取り組みやすいようにするため、対策項目を6項目から8項目に拡充しました。

3 計画の構成

(1) はじめに

(2) 第1部 新型インフルエンザ等対策の基本事項

- ・第1章：新型インフルエンザ等対策の基本方針
- ・第2章：新型インフルエンザ等対策の基本項目
- ・第3章：新型インフルエンザ等対策推進のための役割分担

- (3) 第2部 新型インフルエンザ等対策の各対策項目
- ・第1章：実施体制
 - ・第2章：情報収集・分析
 - ・第3章：情報提供・共有、リスクコミュニケーション
 - ・第4章：まん延防止
 - ・第5章：ワクチン
 - ・第6章：保健
 - ・第7章：物資
 - ・第8章：住民生活及び地域経済の安定の確保

4 計画書の閲覧方法

- (1) 渋川市ホームページ
市ホームページの「渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画」のページ（ページID=395）において公開しています。
- (2) 市政情報コーナーでの閲覧
渋川市役所本庁舎1階（市民課前）の市政情報コーナーに計画書を配架しています。

参考

渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定に当たり実施した会議等の状況

1 渋川市新型インフルエンザ等対策行動計画等策定委員会

- ・令和7年度第1回：令和7年9月11日
- ・令和7年度第2回：令和7年12月18日～25日（電子会議）
- ・令和8年度第1回：令和8年4月14日～17日（電子会議）

2 有識者意見聴取

令和8年2月3日に開催された第2回渋川市健康づくり推進協議会において、有識者から意見を伺いましたが、異議はありませんでした。

3 市民意見公募

計画案に対する市民意見公募を次のとおり実施しました。

- (1) 実施期間：令和8年3月5日～4月3日
- (2) 実施結果：1人から1件の意見提出あり

■問い合わせ先

こども健康部 部長 斉藤 章吉（内線1150）
担当：健康増進課（電話0279-25-1321）
課長 村上 道子（内線4600）
管理予防係長 高橋 真友美（内線4621）

資料7

令和8年度ラジオ体操公認講習会を開催します

渋川市は、市民の健康増進と交流機会の増加を図るため、7月18日(土)に古巻公民館でラジオ体操公認講習会を開催します。

当日は、NPO法人全国ラジオ体操連盟指導委員による講習のもと、参加者全員でラジオ体操を楽しみます。

1 概 要

渋川市は、いつでも、どこでも、誰でも気軽に取り組むことができるラジオ体操の普及を推進し、市民の健康増進と交流機会の創出を図るため、令和3年度から地域ラジオ体操会を実施しています。

今回開催するラジオ体操公認講習会では、ラジオ体操の正しい動きや効果的な実践方法を学ぶとともに、ラジオ体操指導員資格の取得を目指す講習を実施します。

ラジオ体操を通じて健康づくりを推進し、地域の交流促進と活性化につなげることを目的としています。

2 日 時 令和8年7月18日(土) 午前10時～11時30分(予定)

3 会 場 渋川市古巻公民館(渋川市八木原678)

4 内 容

- (1) 講演及び体操実技(80分間)
- (2) 質疑応答(10分間)

5 対 象 者 渋川市在住・在勤の人

6 参 加 料 無料

7 参加方法

渋川市教育委員会スポーツ課スポーツ振興係に電話(0279-22-2241)で申し込みしてください。

8 そ の 他

講習会受講者は、NPO法人全国ラジオ体操連盟公認ラジオ体操指導員資格の申請をすることができます。

参考

過年度のラジオ体操公認講習会の開催状況

- (1) 令和7年度 3月8日開催・55人参加
- (2) 令和6年度 3月2日開催・53人参加
- (3) 令和5年度 7月8日開催・79人参加

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：スポーツ課（電話0279-22-2241）

課長 荒木 忠（内線4957）

スポーツ振興係長 永井 智大（内線4967）

渋川市美術館企画展

「美術館でわくわくあそび」を開催します

7月18日(土)から8月31日(月)まで、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館で、企画展「美術館でわくわくあそび」を開催します。

7月11日に開催した、子ども向けワークショップ「美術館わくわく遊びづくり隊！」で制作した作品を展示しますので、子どもたちの豊かな想像力が生み出した、来館者が遊べるアート作品を体感してください。

また、関連イベントとして、渋川市内の文化施設をめぐるスタンプラリーや渋川市民吹奏楽団によるコンサートも実施します。

1 目 的

渋川市美術館は、教育普及活動として、美術への興味を深め、豊かな想像力を育成することを目的に、ワークショップを開催しています。そのうち、夏のワークショップでは、子どもたちの夏休み期間に合わせて、毎年、子ども向けの企画を実施しています。

今回は、群馬県立女子大学の奥西麻由子准教授を講師に迎えて、7月11日(土)に開催した、子ども向けワークショップ「美術館わくわく遊びづくり隊！」で制作した、子どもたちの豊かな想像力が生み出した「遊べるアート作品」を来館者に体感してもらい、芸術文化活動の推進を図ります。

2 開催期間 令和8年7月18日(土)～8月31日(月) 午前10時～午後5時
※美術館休館日の毎週火曜日(祝日の場合は翌日)を除く

3 会 場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
(渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎1階)

4 内 容

3つのテーマ(夏休みあそび、くらやみあそび、みんなでつくろうあそび)のもと、折り紙、新聞紙、紙コップ、ビニールひも、粘土など、いろいろな材料から、子どもたちの自由な発想と、ユニークな表現で生み出されたアート作品を展示します。

5 観 覧 料 無料

6 スタンプラリー

- (1) タイトル 「きて！みて！渋川市の文化施設へGO!!2026」
- (2) 開催期間 令和8年7月18日(土)～8月31日(月)
※渋川市内小中学校の夏休み期間中
- (3) 対象施設 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館、徳富蘆花記念文学館、
渋川市赤城歴史資料館、渋川市北橘歴史資料館
- (4) 対 象 者 小学校または中学校に在籍する児童生徒
- (5) 参 加 料 無料

7 コンサート

- (1) 開催日 令和8年8月9日(日) 午前10時30分～11時10分
(2) 会場 渋川公民館 講堂
(3) 演奏者 渋川市民吹奏楽団
※子どもたちが楽しめる演奏をしていただきます
(4) 参加料 無料

参考

過去のワークショップ作品展の開催状況（新美術館開館後）

- (1) 開館記念展Ⅱ「コドモ@しぶびい：あーとで変身！仮装とフラグ」
①開催期間 令和6年4月26日～5月26日
②会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
③観覧者数 399人
(2) 開館記念展Ⅴ「美術館でまちづくり マチアソビ」
①開催期間 令和6年8月10日～31日
②会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
③観覧者数 528人
(3) 企画展「美術館で街づくりマチアソビ2025」
①開催期間 令和7年8月9日～31日
②会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
③観覧者数 353人

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：美術館（電話0279-25-3215）

館長 山賀 真奈美（内線4936）

管理学芸係長 川野 篤志（内線4937）

第32回全国創作こけし美術展in渋川で展示する 創作こけし絵付けコンクールの作品を募集します

創作こけしを身近に感じてもらうことを目的として、絵付けしたオリジナルこけしを募集します。募集した作品は、10月に開催する「第32回全国創作こけし美術展in渋川」の企画展で展示します。

1 目 的

渋川市の伝統工芸である「創作こけし」を身近に感じてもらい、伝統工芸への理解を深めてもらうことを目的として、創作こけし絵付けコンクールの作品を募集します。

応募作品は、全て「第32回全国創作こけし美術展in渋川」の期間中に特設コーナーを設けて展示します。また、審査の結果、優秀な作品については賞状を贈呈します。

2 募集テーマ 自由（既にあるキャラクターは除く）

3 応募資格

（1）小中学生の部＝小中学生（窓口で木地の受け取り・提出ができる人）

（2）一般の部＝高校生以上（窓口で木地の受け取り・提出ができる人）

4 応募方法

配布期間内に生涯学習課で作品の木地を受け取り、令和8年8月31日(月)までに絵付けした作品を生涯学習課へ提出してもらいます。

※作品に使用する画材等は自由です

5 木地の配布期間 令和8年7月13日～8月14日(金)

※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

6 募集人数、応募点数 先着100人（1人1点まで）

7 参加費 1人500円

※参加費と引き換えに木地をお渡しします。返金はいりません

8 賞

審査の結果、優秀な作品を表彰します。

（1）渋川市長賞、渋川市議会議長賞、渋川市教育委員会教育長賞、渋川こけし人形会長賞＝各部門ごとに1点

（2）奨励賞＝各部門ごとに8点

9 入賞者の発表

入賞者については令和8年10月中旬までに市ホームページで発表するほか、直接通知します。入賞者以外には通知しません。

10 作品の展示について

（1）期間：令和8年10月30日(金)～11月5日(木)

（2）会場：渋川市民会館1階小ホールホワイエ（渋川市渋川2795番地）

参考

1 第32回全国創作こけし美術展in渋川

- (1) 日 時 令和8年10月30日(金)～11月5日(木)
午前9時30分～午後4時(入場は午後3時30分まで)
※最終日は午後3時(入場は午後2時30分まで)
※開催式典:10月31日(土) 午前10時30分～午前11時
- (2) 会 場 渋川市民会館 小ホール
- (3) 入 場 料 無料

2 令和7年度の応募状況(全体の応募者数:62人)

- (1) 小中学生の部:36人



◀渋川市長賞受賞作品
「あじさい猫」

- (2) 一般の部:26人



◀渋川市長賞受賞作品
「月と紅葉」

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟(内線4930)
担当:生涯学習課(電話0279-22-2500)
課長 木暮 美由紀(内線4950)
生涯学習係長 村尾 洋明(内線4954)

第26回しぶかわ能を開催します

渋川市内の中学校3年生を対象とした第26回しぶかわ能を、9月10日(木)に渋川市民会館で開催します。

また、一般市民向けの入場券の販売を開始しています。

1 目 的

「能」は、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）無形文化遺産に日本で最初に採択された、世界に通用する伝統芸能です。文学、演劇、美術、音楽などの「総合芸術」であり、見方によって様々な感動を味わうことができます。

渋川市では、若く感受性の豊かな中学生が、本物の文化芸術に触れることにより、将来の人間形成に資することを目的として、平成12年度から「しぶかわ能」を開催しています。

また、中学生観覧席後方に自由席を設け、一般市民にも鑑賞できる機会を提供しています。

2 内 容

狂言^{かきやまぶし}「柿山伏」 能^{あおいのうえ}「葵上」

能楽師 観世流能楽師 下平 克宏（しもだいら かつひろ）氏

※当日は、公演に先立って、観覧中学生数人による能面・装束着用体験が実施されます

3 開 催 日

令和8年9月10日(木)

開場：午後1時30分、開演：午後2時、終演：午後4時（予定）

4 会 場

渋川市民会館 大ホール
（渋川市渋川2795番地）

5 入 場 料

3,000円（自由席・後列350席のみ）

6 入場券の販売

- (1) 販売場所 渋川市教育委員会生涯学習課
（渋川市役所第二庁舎2階）
- (2) 販売開始日 令和8年7月8日(水)
- (3) 販売時間 午前8時30分～午後5時15分
（市役所閉庁日、開催当日を除く）
- (4) そ の 他 開催当日のみ市民会館会場受付で販売します。



▲写真 能「葵上」
下平克宏氏提供

参考

しぶかわ能 過去の演目一覧（能のみ）

第1回	平成12年11月17日（金）	観世流	船弁慶
第2回	平成13年11月21日（水）	宝生流	葵 上
第3回	平成14年11月28日（木）	観世流	土蜘蛛
第4回	平成15年11月20日（木）	宝生流	羽 衣
第5回	平成16年11月19日（金）	観世流	紅葉狩
第6回	平成17年11月18日（金）	宝生流	小袖曾我
第7回	平成18年 8 月25日（金）	観世流	殺生石
第8回	平成19年10月11日（木）	宝生流	胡 蝶
第9回	平成20年10月 1 日（水）	観世流	舎 利
第10回	平成21年 9 月 2 日（水）	宝生流	西王母
第11回	平成22年 9 月 2 日（木）	観世流	安達原
第12回	平成23年 9 月 1 日（木）	宝生流	敦 盛
第13回	平成24年 8 月30日（木）	観世流	小鍛冶
第14回	平成25年 8 月29日（木）	宝生流	藤 戸
第15回	平成26年 8 月28日（木）	観世流	安達原
第16回	平成27年 8 月27日（木）	宝生流	俊 寛
第17回	平成28年 8 月26日（金）	観世流	船弁慶
第18回	平成29年 8 月31日（木）	宝生流	殺生石
第19回	平成30年 8 月30日（木）	観世流	舎 利
第20回	令和元年 8 月28日（水）	宝生流	熊 坂
第21回	令和2年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、延期		
第21回	令和3年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止		
第22回	令和4年 8 月31日（水）	観世流	船弁慶
第23回	令和5年 8 月31日（木）	宝生流	清 経
第24回	令和6年 9 月11日（水）	観世流	土蜘蛛
第25回	令和7年 9 月 5 日（金）	宝生流	小鍛冶

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 木暮 美由紀（内線4950）

生涯学習係長 村尾 洋明（内線4954）

ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします

令和8年度のゴールデンウィーク中における渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況の調査結果をまとめたところ、入園者数は対前年度比で6,461人増加（139.8%）しました。また、園内売上額は対前年度比で629万1,840円増加（129.2%）しました。

1 概 要

渋川市は、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するために、ゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園者状況を調査しています。

今回、令和8年度のゴールデンウィーク中における入園状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間中の入園者数は計2万2,677人で、前年度と比較して6,461人（対前年度比139.8%）増加しました。また、園内売上額は合計2,783万5,217円で、前年度と比較して629万1,840円（対前年度比129.2%）増加しました。

これは、昨年に比べて日並びが良く天候にも恵まれ、外出の機運が高まったことが増加した要因と思われます。

3 調査期間 令和8年4月29日(水)～令和8年5月6日(水)（8日間）

■問い合わせ先

建設交通部 部長 坂井 泉（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-25-8307）

課長 延沢 和也（内線4790）

管理係長 谷 徳二（内線4785）

ゴールドンウィーク期間中の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和8年4月29日～令和8年5月6日

1 入園者数

日	令和8年度						令和7年度						対前年度増減 (人)	対前年度比 (%)	備考 (令和8年度)
	曜日	天候	入園者数(人)			合計	曜日	天候	入園者数(人)			合計			
			現金	PayPay	前売り				現金	PayPay	前売り				
4月29日	水祝	曇	1,102	214	192	1,508	火祝	晴・曇	1,357	215	165	1,737	86.8		
4月30日	木	曇	375	36	0	411	水	雨	0	0	0	0	0.0		
5月1日	金	雨	0	0	0	0	木	曇・雨	504	122	43	669	0.0	天候不良のため臨時休園	
5月2日	土	晴	1,991	431	371	2,793	金	曇	20	3	0	23	12,143.5		
5月3日	日	曇	3,550	557	1,107	5,214	土	晴	2,367	322	452	3,141	166.0		
5月4日	月祝	晴	3,384	569	778	4,731	日	晴	3,872	450	939	5,261	89.9		
5月5日	火祝	晴	3,869	501	1,204	5,574	月祝	晴	3,851	489	1,002	5,342	104.3		
5月6日	水祝	曇	1,761	336	349	2,446	火祝	雨	28	9	6	43	5,688.4		
計			16,032	2,644	4,001	22,677			11,999	1,610	2,607	16,216	139.8		

2 売上額

令和8年度										令和7年度				対前年度増減 (円)	対前年度比 (%)	備考 (令和8年度)
曜日	天候	【現金】 利用料等 (円)	電子決済及び 前売りチケット (円)	合計	【現金】 内食費分 (円)	曜日	天候	【現金】 利用料等 (円)	電子決済及び 前売りチケット (円)	合計	【現金】 内食費分 (円)					
4月29日	水祝	曇	1,250,840	736,225	1,987,065	(167,840)	火祝	晴・曇	1,792,350	730,100	2,522,450	(249,650)	78.8			
4月30日	木	曇	453,120	77,733	530,853	(40,590)	水	雨	0	0	0	(0)	0.0			
5月1日	金	雨	0	0	0	(0)	木	曇・雨	543,850	342,642	886,492	(70,150)	0.0	天候不良のため臨時休園		
5月2日	土	晴	2,399,180	799,978	3,199,158	(325,580)	金	曇	27,350	1,275	28,625	(950)	11,176.0			
5月3日	日	曇	3,176,030	2,918,290	6,094,320	(430,030)	土	晴	2,980,600	1,443,934	4,424,534	(356,500)	137.7			
5月4日	月祝	晴	3,375,830	2,392,778	5,768,608	(426,630)	日	晴	4,178,310	2,535,384	6,713,694	(504,310)	85.9			
5月5日	火祝	晴	3,714,150	3,071,610	6,785,760	(477,350)	月祝	晴	4,118,650	2,662,296	6,780,946	(511,950)	100.1			
5月6日	水祝	曇	2,188,710	1,280,743	3,469,453	(222,710)	火祝	雨	158,740	27,896	186,636	(10,240)	1,858.9			
計			16,557,860	11,277,357	27,835,217	(2,090,730)			13,799,850	7,743,527	21,543,377	(1,703,750)	129.2			

しぶかわ推し第1弾（美味しいもの）と第2弾（絶景）で新たに2件を認定しました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））と第2弾（ビュースポット（お薦めの絶景））を募集しています。

この度、SNSでの「いいね」を集めた2件を、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、新たな「しぶかわ推し」として認定しました。

今回の認定を含めて、第1弾は43件、第2弾は7件が「しぶかわ推し」として認定されています。

1 概 要

「しぶかわ推し」は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、新たな「市の宝」、「市民の誇り」として醸成していく認定制度です。

現在、第1弾と（料理・菓子・加工食品）、第2弾（ビュースポット）を募集しており、新たに2件がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認定された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 「しぶかわ推し」（令和8年6月24日認定）

【第1弾】天ざる蕎麦 （江戸屋・渋川地区）	【第2弾】「SHIBUKAWA」いいね！ 渋川市総合公園大パノラマ展望台 （渋川市総合公園・渋川地区）
	

参考

1 「しぶかわ推し」認定までの流れ

- (1) 候補の応募
- (2) 市公式ホームページ及びInstagramで候補を紹介
- (3) 市公式Instagramで「いいね」が50集まった候補を、しぶかわ推し認定審査会で審査
- (4) しぶかわ推し認定審査会の審査基準①～③の全てにおいて、審査員11人の過半数の評価を得たものを市長が「しぶかわ推し」として認定

【審査基準】

- ①市の誇りとして、市内外にPRできるものであるか
- ②市の宝として、市民に愛されていくものであるか
- ③地域の活性化につながるものであるか

2 しぶかわ推し候補・認定数（令和8年6月24日現在）

- (1) 第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））令和6年6月1日募集開始
応募45品（うち認定43品、候補2品、候補取消1品）
- (2) 第2弾（ビュースポット（絶景））令和8年3月16日募集開始
応募11件（うち認定7件、候補4件）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



3 これぞ！しぶかわ推し

「しぶかわ推し」の認定品を紹介するショート動画を、渋川市公式チャンネル（YouTube）で配信しています。

※渋川市公式チャンネル（YouTube）はこちらから▶



■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）